

X 一般演題

学術講演 第1日目 5月21日(木)

第2会場(ホールB7(1))

第1群 中耳基礎 (9:00~9:30)

座長: 谷口雄一郎(聖マリアンナ医科大学)

- | | | |
|-----------------------------|-------|-------------|
| 1 細菌の代謝による中耳陰圧の形成 | 北岡杏子 | (長崎大学) |
| 2 中耳手術における移植用細胞シートの新規作製法の検討 | 森野常太郎 | (東京慈恵会医科大学) |
| 3 ヒト鼻腔粘膜上皮細胞シート移植を併用した中耳手術 | 山本和央 | (東京慈恵会医科大学) |

第2群 外・中耳手術 (9:30~10:30)

座長: 小林 泰輔(高知大学) 小宗 静男(九州大学)

- | | | |
|---|-------|--------------------------|
| 4 当科におけるサーファーズイヤーに対する短期滞在型治療について | 中西 悠 | (宮崎大学) |
| 5 術後症耳への手術的対応 | 大島英敏 | (仙塩利府病院 耳科手術センター) |
| 6 鼓室形成術における自家耳介軟骨の利用 | 田村芳寛 | (ひろしば耳鼻咽喉科 京都みみはな手術センター) |
| 7 癒着性中耳炎に対する subannular tube insertion | 佐々木 亮 | (弘前大学) |
| 8 SAT 法による癒着性中耳炎の治療法の検討 | 山本英永 | (新川クリニック) |
| 9 3D ハイビジョンビデオカメラシステムの顕微鏡下耳科手術における有用性について | 堤内亮博 | (三井記念病院) |

第3群 中耳手術 (10:30~11:30)

座長: 三代 康雄(兵庫医科大学) 山本 典生(京都大学)

- | | | |
|--------------------------------------|-------|----------------------|
| 10 外耳道再建型鼓室形成術における鼓索神経の温存手技と味覚検査結果 | 矢部多加夫 | (やべ耳鼻咽喉科表参道) |
| 11 鼓室形成術IV型インターポジション(IVi-I)を行った症例の検討 | 松井和夫 | (聖隷横浜病院) |
| 12 外傷後に鼓室形成術を行った症例の検討 | 大西恵子 | (大阪大学) |
| 13 術前に耳漏が続いた小児慢性中耳炎症例 | 長谷川雅世 | (自治医科大学附属さいたま医療センター) |
| 14 当院における MRSA 感染耳に対する鼓室形成術の検討 | 有木雅彦 | (県立広島病院) |
| 15 真珠腫手術で錐体型前骨板症例での前鼓室開放術 | 森満 保 | (宮崎大学) |

第 4 群 真珠腫 1

(11:30~12:00)

座長：田中 康広（獨協医科大学越谷病院）

- | | | |
|---|-------|----------------------|
| 16 軟素材による外耳道後壁再建を行った後天性真珠腫症例の検討 | 柴田智久 | （神戸大学） |
| 17 鼓膜チューブ留置を併用した軟素材後壁再建型鼓室形成術の術後後壁陥凹 | 志津木 健 | （苫小牧市立病院） |
| 18 弛緩部型真珠腫に対する薄切軟骨を用いた scutum 再建術の術後聴力の検討 | 玉江昭裕 | （国家公務員共済組合連合会 浜の町病院） |

第3会場 (ホール B7 (2))

第 5 群 鼻副鼻腔手術 1

(9:00~10:00)

座長：比野平恭之 (昭和大学江東豊洲病院) 平川 勝洋 (広島大学)

- | | | |
|------------------------------------|-------|--------------------------|
| 19 内視鏡下後鼻神経切断術～下鼻道経由による～ | 金谷毅夫 | (鼻のクリニック東京) |
| 20 後鼻神経切断術の効果と安全性に関する検討 | 荻野枝里子 | (ひろしば耳鼻咽喉科・京都みみはな手術センター) |
| 21 後鼻神経切断術の通年症状およびスギ花粉症に対する長期成績の検討 | 原 亜希子 | (鼻のクリニック東京) |
| 22 (演題取り下げ) | | |
| 23 後鼻神経切断術がアレルギー性鼻炎モデルラットの症状に及ぼす影響 | 西嶋大宣 | (東京大学) |
| 24 術中 CT を用いた精密な非観血的鼻骨骨折整復術 | 田中美穂 | (静岡市立静岡病院) |

第 6 群 鼻副鼻腔手術 2

(10:00~11:00)

座長：太田 康 (東邦大学医療センター佐倉病院) 友田 幸一 (関西医科大学)

- | | | |
|--|-------|-------------|
| 25 鼻中隔尾側端の修正術 | 宮脇剛司 | (東京慈恵会医科大学) |
| 26 鼻中隔彎曲症における前彎に対する手術 | 飯村慈朗 | (東京慈恵会医科大学) |
| 27 新しい涙嚢鼻腔吻合術 eFS-DCR(endonasal flap suture-DCR) の開発 | 藤坂実千郎 | (富山大学) |
| 28 術後性上顎嚢胞に対する Endoscopic modified medial maxillectomy | 浅香大也 | (東京慈恵会医科大学) |
| 29 ナビゲーションの使用が有用であった副鼻腔嚢胞症例 | 秋山貢佐 | (香川大学) |
| 30 当科における顎骨嚢胞の臨床的検討 | 林 武史 | (昭和大学藤が丘病院) |

第 7 群 鼻副鼻腔乳頭腫

(11:00~11:50)

座長：加瀬 康弘 (埼玉医科大学) 本田 耕平 (秋田大学)

- | | | |
|------------------------------|------|------------------------------|
| 31 扁平上皮癌を合併した鼻副鼻腔乳頭腫症例 | 橋本 研 | (石巻赤十字病院) |
| 32 扁平上皮癌を合併した鼻腔副鼻腔乳頭腫の検討 | 宮崎拓也 | (公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院) |
| 33 ESS を行った前頭洞内反性乳頭腫症例の検討 | 渡邊 荘 | (昭和大学) |
| 34 当科における鼻副鼻腔乳頭腫の検討 | 森川大樹 | (近畿大学) |
| 35 鼻副鼻腔内反性乳頭腫と血中扁平上皮癌関連抗原の検討 | 山下 懐 | (琉球大学) |

第4会場 (ホール B5 (1))

第 8 群 頸部腫瘍・リンパ節

(9:00~10:10)

座長：志賀 清人 (岩手医科大学) 鈴木 政美 (群馬県立がんセンター)

- | | | |
|---|-------|------------------|
| 36 顎下部腫脹を主訴とした舌下腺ヘルニア症例 | 崎谷恵理 | (東京女子医科大学) |
| 37 側頸嚢胞内容液のアミラーゼ測定 | 鈴木政美 | (群馬県立がんセンター) |
| 38 当院における正中頸嚢胞症例の統計学的検討 | 原 聡 | (順天堂大学) |
| 39 超音波検査による頸部リンパ節の硬さ診断—Virtual touch IQ (VTIQ) の試み— | 古川まどか | (神奈川県立がんセンター) |
| 40 当院における頸部リンパ節生検症例の検討 | 齊藤史明 | (山形県立中央病院) |
| 41 頸部郭清を行った頸部リンパ節結核の2症例 | 中屋宗雄 | (東京都立多摩総合医療センター) |
| 42 頸部リンパ節転移に対する術前 PET/CT の意義についての検討 | 金村 亮 | (大阪府立成人病センター) |

第 9 群 頸部良性腫瘍

(10:10~11:20)

座長：朝蔭 孝宏 (東京医科歯科大学) 古川まどか (神奈川県立がんセンター)

- | | | |
|---|-------|---------------|
| 43 石灰化および骨化を伴った頸部原発平滑筋腫症例 | 山西貴大 | (山梨大学) |
| 44 耳下腺腫瘍を疑わせた咬筋内神経鞘腫の1例 | 中村真浩 | (順天堂大学) |
| 45 術後の機能温存が可能であった頸部交感神経鞘腫の1例 | 佐藤 大 | (杏林大学) |
| 46 当科における頸部迷走神経鞘腫手術症例の検討 | 嶋根俊和 | (昭和大学) |
| 47 副咽頭間隙腫瘍手術症例の検討 | 堀 由希子 | (神奈川県立がんセンター) |
| 48 当院における頸動脈小体腫瘍手術症例の検討 | 伊藤文展 | (慶應義塾大学) |
| 49 頸動脈小体腫瘍 (頸部傍神経節腫) の手術と画像診断を基にした分類の検討 | 志賀清人 | (岩手医科大学) |

第 10 群 唾液腺腫瘍

(11:20~12:00)

座長：岩井 大 (関西医科大学附属滝井病院)

- | | | |
|--|-------|------------------------------|
| 50 遠隔転移を来した唾液腺多型腺腫の3例 | 嵯峨井 俊 | (東北大学) |
| 51 術後再発のために紹介来院した頭頸部原発多形腺腫11症例の症例背景と治療後経過 | 今野昭義 | (一般財団法人 脳神経疾患研究所 附属 総合南東北病院) |
| 52 Retroauricular hairline incision を用いた耳下腺良性腫瘍手術の検討 | 富山要一郎 | (大阪労災病院) |
| 53 良性耳下腺腫瘍の適切な臨床的分類 | 櫛原崇宏 | (大阪医科大学) |

第5会場 (ホール B5 (2))

第 11 群 人工内耳症例

(9:00~10:00)

座長：神田 幸彦 (神田 E.N.T. 医院) 熊川 孝三 (虎の門病院)

- | | | | |
|----|--|-------|-----------------------------|
| 54 | 一側性高度感音難聴に対して人工内耳埋込術を施行した1症例 | 岩崎 聡 | (国際医療福祉大学 三田病院) |
| 55 | 人工内耳埋め込み術を行った脳表へモジデリン沈着症症例 | 川口友里加 | (岐阜大学) |
| 56 | 高齢盲聾二重障害の1例に対する両側人工内耳手術による QOL の変化 | 加我君孝 | (国立病院機構東京医療センター・臨床研究センター) |
| 57 | 福山型先天性筋ジストロフィー患児に対する人工内耳埋め込み術 | 假谷 伸 | (岡山大学) |
| 58 | Wolfram 症候群による視覚障害合併小児症例の両側人工内耳埋込術後の QOL の改善について | 新正由紀子 | (東京医療センター 臨床研究センター 感覚器センター) |
| 59 | 20年後に電極入れ替え手術を行った成人人工内耳症例とその術後成績 | 三澤 建 | (虎の門病院) |

第 12 群 難聴遺伝子 1

(10:00~11:00)

座長：野口 佳裕 (東京医科歯科大学) 松永 達雄 (国立病院機構東京医療センター)

- | | | | |
|----|---|--------|------------------------|
| 60 | Incomplete partition type III 奇形の臨床遺伝学的検討 | 貫野彩子 | (稲城市立病院) |
| 61 | 遺伝学的検査により早期診断された非症候群性難聴児に混在する Usher 症候群 | 吉村豪兼 | (信州大学) |
| 62 | 進行性難聴を呈した Axenfeld-Rieger 症候群の一症例 | 小林有美子 | (岩手医科大学) |
| 63 | 難聴原因遺伝子の同定と共に別の遺伝子変異保因者であることが診断された2家系 | 石川浩太郎 | (国立障害者リハビリテーションセンター病院) |
| 64 | KCNQ4 変異に伴う遺伝性難聴10家系の検討～劣性遺伝を示した家系も含めて～ | 和佐野浩一郎 | (静岡赤十字病院) |
| 65 | 顔面肩甲上腕型筋ジストロフィーにおける難聴の長期経過 | 増田佐和子 | (国立病院機構 三重病院) |

第 13 群 難聴遺伝子 2

(11:00~11:50)

座長：喜多村 健 (湘南医療大学) 福島 邦博 (新倉敷耳鼻咽喉科クリニック)

- | | | | |
|----|--|-------|---------------------------|
| 66 | 遺伝子解析をした Auditory Neuropathy Spectrum Disorder (ANS) の DPOAE の経過 | 北尾恭子 | (国立病院機構 東京医療センター 感覚器センター) |
| 67 | 低音障害型感音難聴症例のオーディオグラムの詳細な特徴と難聴遺伝子変異の検討 | 笠倉奈津子 | (杏林大学) |
| 68 | 遺伝子コピー数変化 (Copy Number Variation) による先天性感音難聴症例 | 茂木英明 | (信州大学) |
| 69 | 次世代シーケンサーによる人工内耳装用患者の原因遺伝子解析 | 宮川麻衣子 | (信州大学) |
| 70 | 原因不明の高音部障害を認める先天性難聴における CDH23 遺伝子変異の頻度 | 水足邦雄 | (防衛医科大学校) |

第6会場 (ホールD7)

第 14 群 化学療法

(9:00~10:00)

座長：岡野 晋 (東京慈恵会医科大学) 久保田 彰 (神奈川県立がんセンター)

- | | | |
|---|--------|--------------------|
| 71 頭頸部扁平上皮癌に対する S-1 とネダプラチンを用いた NAC1 コースの有用性の検討 | 原田博之 | (神戸市立医療センター中央市民病院) |
| 72 下咽頭癌症例における導入化学療法の有用性の検討 | 上原貴行 | (琉球大学) |
| 73 上咽頭癌症例の臨床的検討 | 加藤明子 | (九州大学) |
| 74 喉頭癌 T2N0 症例に対する weekly ドセタキセル併用放射線治療症例の検討 | 片桐克則 | (岩手医科大学) |
| 75 T2N0 声門癌に対する docetaxel 同時併用過分割照射の治療成績 | 高野澤美奈子 | (自治医科大学) |
| 76 頭頸部癌セカンドレジメンとしての TXT-CPT 療法 | 畚田猛真 | (りんくう総合医療センター) |

第 15 群 放射線治療

(10:00~10:50)

座長：鬼塚 哲郎 (静岡がんセンター) 山下 拓 (防衛医科大学校)

- | | | |
|-----------------------------------|-------|--------------------------|
| 77 サイバーナイフが著効した若年性鼻咽腔血管線維腫の一例 | 石岡 薫 | (新百合ヶ丘総合病院) |
| 78 陽子線治療が奏功した頭頸部腺様嚢胞癌の 2 例 | 成田憲彦 | (福井大学) |
| 79 群馬大学における頭頸部悪性腫瘍に対する重粒子線治療の短期成績 | 高安幸弘 | (群馬大学) |
| 80 筑波大学における頭頸部 BNCT 臨床研究経過報告 | 栗飯原輝人 | (筑波大学附属病院 陽子線医学利用研究センター) |
| 81 側頭部がんに対するホウ素中性子捕捉療法 | 太田一郎 | (奈良県立医科大学) |

第 16 群 分子標的治療

(10:50~12:00)

座長：大上 研二 (東海大学) 中島 寅彦 (九州大学)

- | | | |
|---|-------|------------|
| 82 喉頭癌に対して Cetuximab 併用放射線治療を行った透析症例 | 平井崇士 | (関西労災病院) |
| 83 セツキシマブを併用した化学放射線治療中に肺炎を生じた 2 症例 | 塩野 理 | (横浜市立大学) |
| 84 頭頸部扁平上皮癌に合併した食道癌の Cetuximab による治療前後の変化 | 池田賢一郎 | (昭和大学) |
| 85 当科の頭頸部癌患者における α -gal 特異的 IgE の検討 | 伊藤和行 | (松江赤十字病院) |
| 86 セツキシマブ投与における α -gal 特異的 IgE 測定によるスクリーニングの検討 | 武田真紀子 | (松江赤十字病院) |
| 87 セツキシマブ放射線併用療法を行った 16 例における効果と有害事象の検討 | 永野広海 | (鹿児島大学) |
| 88 当科における再発転移性頭頸部扁平上皮癌に対する Cetuximab の治療成績 | 打田義則 | (九州がんセンター) |

第7会場 (ホールD5)

第 17 群 嚥下1

(9:00~10:00)

座長：唐帆 健浩 (杏林大学) 堀口 利之 (北里大学)

- | | | | |
|----|--|-------|-----------------------------------|
| 89 | 小児の嚥下造影による嚥下機能評価とその工夫 | 井口貴史 | (九州大学) |
| 90 | 嚥下内視鏡・圧検査は嚥下造影検査の代替検査となり得るか？ | 唐帆健浩 | (杏林大学) |
| 91 | 嚥下内視鏡検査の有用性についての検討 | 安達一雄 | (九州大学) |
| 92 | 岡山県内胃瘻造設術施行施設へのアンケートからみる嚥下機能評価における耳鼻咽喉科医の役割 | 西崎和則 | (岡山大学) |
| 93 | 嚥下障害医療における耳鼻咽喉科と多職種連携 | 西山耕一郎 | (西山耳鼻咽喉科医院) |
| 94 | 音声自己訓練法による肺炎の予防効果の検証：Randomized Controlled Trial | 藤巻葉子 | (国立病院機構「音声自己訓練法による肺炎の予防効果の検証」研究班) |

第 18 群 嚥下2

(10:00~11:10)

座長：三枝 英人 (東京女子医科大学八千代医療センター) 津田 豪太 (福井県済生会病院)

- | | | | |
|-----|--|-------|----------------------|
| 95 | 多職種のチームアプローチにより経口栄養となったサルコペニアの1例 | 大久保啓介 | (佐野厚生総合病院) |
| 96 | 嚥下訓練開始時の状態と嚥下ケア効果の関連性について—当院の嚥下訓練開始条件の意義の検証— | 丸山裕美子 | (黒部市民病院) |
| 97 | 延髄梗塞後の嚥下障害に対する食道入口部バルーン拡張療法は是か非か？ | 三枝英人 | (東京女子医科大学 八千代医療センター) |
| 98 | 喉頭蓋基部を牽引し下顎骨に固定する低侵襲な喉頭挙上術の検討 | 河本 愛 | (東北大学) |
| 99 | 当科における誤嚥防止術の検討—臨床的検討と患者家族へのアンケート評価について— | 河本勝之 | (鳥取大学) |
| 100 | 重症誤嚥に対して声門閉鎖術を施行した6例 | 江川峻哉 | (小田原市立病院) |
| 101 | 神経筋疾患における簡易的喉頭気管分離術の施行経験について | 内藤理恵 | (東京都立神経病院) |

第 19 群 喉頭癌

(11:10~12:00)

座長：波多野 篤 (東京慈恵会医科大学第三病院) 藤井 隆 (大阪府立成人病センター)

- | | | | |
|-----|----------------------------------|------|---------------|
| 102 | 喉頭癌 T1 症例の臨床的検討 | 水町貴論 | (北海道大学) |
| 103 | 当科における早期声門癌の検討 | 南部亮太 | (金沢大学) |
| 104 | 局所進行喉頭癌における喉頭温存治療方針の変遷に伴う治療成績の変化 | 松居秀敏 | (兵庫県立がんセンター) |
| 105 | 当科における喉頭癌の臨床検討 | 舘田 勝 | (仙台医療センター) |
| 106 | 当科における喉頭癌に対する喉頭温存治療戦略 | 藤井 隆 | (大阪府立成人病センター) |

第8会場 (G409)

第 20 群 免疫アレルギー基礎 1 (9:00~10:00)

座長：竹野 幸夫 (広島大学) 山田武千代 (福井大学)

- | | | | |
|-----|--|------|-----------|
| 107 | 低用量のナローバンド UVB はヒスタミン H1 受容体遺伝子発現を波長特異的、用量依存的、可逆的に抑制する | 藤井達也 | (徳島大学) |
| 108 | マウス線維芽細胞における IL-33 遺伝子発現亢進機構 | 北村嘉章 | (徳島大学) |
| 109 | 外来環境因子による IL-18 放出のメカニズム | 神前英明 | (滋賀医科大学) |
| 110 | IL-35 によるアレルギー性鼻炎の制御 | 横田 誠 | (名古屋市立大学) |
| 111 | アレルギー性鼻炎モデルマウスにおける IL-35 と IL-12 ファミリーサイトカイン | 鈴木元彦 | (名古屋市立大学) |
| 112 | アレルギー性鼻炎モデルマウスに対するボツリヌス毒素 A 型の有効性について | 青石邦秀 | (市立宇和島病院) |

第 21 群 免疫アレルギー基礎 2 (10:00~11:00)

座長：神田 晃 (関西医科大学) 寺田 哲也 (大阪医科大学)

- | | | | |
|-----|--|-------|----------------|
| 113 | 花粉症治療米を用いた経粘膜的免疫療法の開発—マウススギ花粉症モデルでの実験的検討— | 川内秀之 | (島根大学) |
| 114 | マウスにおける local-allergic-rhinitis の検討 | 加藤幸宣 | (福井大学) |
| 115 | アレルギー性鼻炎の診断と下鼻甲介粘膜局所での抗原特異的 IgE 抗体産生 | 石田麻里子 | (日本医科大学武蔵小杉病院) |
| 116 | ヒト鼻粘膜におけるアドレナリン α 受容体サブタイプの局在 | 白崎英明 | (札幌医科大学) |
| 117 | miRNA-146a はヒト鼻粘膜バリアを調節する | 宮田 遼 | (札幌医科大学) |
| 118 | 鼻粘膜上皮細胞のタイト結合分子 claudin をターゲットとした drug delivery system の構築 | 計良 宗 | (帯広協会病院) |

第 22 群 免疫アレルギー基礎 3 (11:00~11:40)

座長：三輪 正人 (日本医科大学千葉北総病院)

- | | | | |
|-----|--|------|-------------|
| 119 | ヒト口蓋扁桃に存在する濾胞ヘルパー T 細胞の機能制御機構の解明 | 山下恵司 | (札幌医科大学) |
| 120 | C 型レクチン Dectin-1 を介するマスト細胞の活性化機構 | 木村幸弘 | (福井大学) |
| 121 | Pneumococcal surface protein A (PspA) の舌下投与によるマウス鼻腔内の肺炎球菌コロニー定着抑制の検討 | 池田頼彦 | (和歌山県立医科大学) |
| 122 | 肺炎球菌の鼻咽腔定着における表面病原因子の役割 | 湯浅 純 | (和歌山県立医科大学) |

第9会場 (G510)

第 23 群 感染症 1

(9:00~10:00)

座長：鈴木 賢二 (藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院)

余田 敬子 (東京女子医科大学東医療センター)

- | | | | |
|-----|---------------------------------|-------|---------------------|
| 123 | 両側耳下腺膿瘍を初発症状とした HIV 感染症の 1 例 | 松崎佐栄子 | (国家公務員共済組合連合会 立川病院) |
| 124 | 嚥下障害を初発症状とした破傷風の一例 | 岡野博之 | (第二岡本総合病院) |
| 125 | 髄膜脳炎・SIADH を発症した咽喉頭帯状疱疹の 1 例 | 吉田聰子 | (永寿総合病院) |
| 126 | 水痘帯状疱疹ウイルスによると考えられた多発脳神経麻痺の 2 例 | 岸野毅日人 | (三豊総合病院) |
| 127 | 成人喉頭軟弱症を伴った喉頭結核の 1 例 | 小桜謙一 | (高知医療センター) |
| 128 | 4 例の中耳結核から得られた診断のポイント | 喜多村 健 | (茅ヶ崎中央病院) |

第 24 群 感染症 2

(10:00~11:00)

座長：市村 恵一 (石橋総合病院) 加藤 久幸 (藤田保健衛生大学)

- | | | | |
|-----|--|-------|----------------|
| 129 | 当初咽後膿瘍が疑われた石灰沈着性頸長筋腱炎の 6 例 | 福島久毅 | (川崎医科大学) |
| 130 | Staphylococcus intermedius (S. intermedius) による多発膿瘍の症例 | 加賀暁人 | (順天堂大学) |
| 131 | 続発性食道粘膜剥離症を合併した縦隔膿瘍の一例 | 小島雅貴 | (順天堂大学) |
| 132 | 縦隔炎を合併した深頸部膿瘍 | 金児真美佳 | (伊勢赤十字病院) |
| 133 | 小児深頸部膿瘍の臨床的特徴 | 竹田貴策 | (土浦協同病院) |
| 134 | 深頸部膿瘍の検討 | 八木正夫 | (関西医科大学附属枚方病院) |

第 25 群 甲状腺診断

(11:00~12:00)

座長：鈴木 幹男 (琉球大学) 肥後隆三郎 (順天堂大学)

- | | | | |
|-----|-------------------------------|-------|-----------------|
| 135 | 甲状腺吸引細胞診後の頸部腫脹例と千葉県内でのアンケート調査 | 大塚雄一郎 | (成田赤十字病院) |
| 136 | 当院における甲状腺細胞診の検討 | 佐藤伸也 | (福甲会 やましたクリニック) |
| 137 | 診療所における甲状腺腫瘍診療の実態と役割 | 湯田厚司 | (ゆたクリニック) |
| 138 | 当科における甲状腺腫瘍手術症例の細胞診と組織診の検討 | 小出暢章 | (総合病院土浦協同病院) |
| 139 | 亜急性甲状腺における超音波像の推移 | 上田航毅 | (伊勢赤十字病院) |
| 140 | 甲状腺癌を疑った甲状腺アミロイドーシス例 | 片岡通子 | (京都医療センター) |

第2会場 (ホール B7 (1))

第 26 群 内視鏡耳手術 1

(13:10~14:00)

座長：枝松 秀雄 (東邦大学) 欠畑 誠治 (山形大学)

- | | | | |
|-----|------------------------------------|-------|-------------------|
| 141 | 内視鏡耳科手術のための新たな外耳道測定法 | 窪田俊憲 | (山形大学) |
| 142 | 東北大学における有蹄類の頭部標本を用いた内視鏡下耳科手術トレーニング | 山内大輔 | (東北大学) |
| 143 | 浅在化鼓膜に対する内視鏡下耳科手術 | 中島小百合 | (山形大学) |
| 144 | 慢性中耳炎に対する経外耳道的内視鏡下耳科手術の手術成績 | 大木雅文 | (埼玉医科大学 総合医療センター) |
| 145 | 経外耳道的内視鏡下耳科手術を施行した小児症例の検討 | 伊藤 吏 | (山形大学) |

第 27 群 内視鏡耳手術 2

(14:00~14:50)

座長：白馬 伸洋 (帝京大学医学部附属溝口病院) 渡邊 知緒 (山形大学)

- | | | | |
|-----|--|------|----------|
| 146 | 当科における耳科手術への内視鏡の応用 | 杉本寿史 | (金沢大学) |
| 147 | 真珠腫再発症例に対する内視鏡下 dual approach technique | 渡辺知緒 | (山形大学) |
| 148 | 当科における中耳真珠腫の治療方針—内視鏡下耳科手術と内視鏡補助下耳科手術— | 小林泰輔 | (高知大学) |
| 149 | 真珠腫性中耳炎に対する経外耳道内視鏡下耳科手術 | 西池季隆 | (大阪労災病院) |
| 150 | 上鼓室内側に進展した弛緩部型真珠腫に対する経外耳道的内視鏡下鼓室形成術 I 型の治療 | 欠畑誠治 | (山形大学) |

第3会場 (ホール B7 (2))

第 28 群 甲状腺癌

(13:10~14:00)

座長：安里 亮 (京都医療センター) 北野 博也 (鳥取大学)

- | | | | |
|-----|-----------------------------------|------|--------------------|
| 151 | 甲状腺がんにおける近接臓器浸潤と遠隔転移についての検討 | 門田伸也 | (四国がんセンター) |
| 152 | 甲状腺分化癌におけるヨウ素制限時血清サイログロブリン値と予後の関連 | 那須 隆 | (山形大学) |
| 153 | 手術可能であった甲状腺未分化癌3症例の検討 | 長井美樹 | (市立堺病院) |
| 154 | 甲状腺未分化癌症例の臨床的検討 | 淵脇貴史 | (島根大学) |
| 155 | 甲状腺未分化癌手術治療症例14例の臨床的検討 | 三宅成智 | (草津総合病院 頭頸部外科センター) |

第 29 群 甲状腺手術

(14:00~14:50)

座長：辻 裕之 (金沢医科大学) 西畠 渡 (上尾中央総合病院)

- | | | | |
|-----|--|-------|------------------|
| 156 | 甲状腺全摘術を施行したバセドウ病合併妊娠の2症例 | 伊東明子 | (東京都立多摩総合医療センター) |
| 157 | 非反回下喉頭神経の3例 | 中原奈々 | (済生会 横浜市東部病院) |
| 158 | 甲状腺手術における術中神経モニタリングの検討 | 植木雄志 | (新潟県立がんセンター新潟病院) |
| 159 | 甲状腺疾患手術後出血例の臨床的検討 | 友田智哲 | (伊藤病院) |
| 160 | 内視鏡補助下甲状腺手術 VANS 法 (Video-Assisted Neck Surgery) 165例の検討 | 野村研一郎 | (旭川医科大学) |

第4会場 (ホール B5 (1))

第 30 群 スポーツ医学

(13:10~13:50)

座長：大谷真喜子 (細田耳鼻科 EAR CLINIC)

- | | | |
|--|-------|----------------------|
| 161 「スポーツ医学における耳鼻咽喉科学」と「耳鼻咽喉科学におけるスポーツ医学」の現状 | 大谷真喜子 | (細田耳鼻科 EAR CLINIC) |
| 162 スキューバダイビング後に生じる圧変動性めまい (alternobaric vertigo) について | 北島尚治 | (北島耳鼻咽喉科医院) |
| 163 体操トップアスリートの頭部傾斜感覚の特性 | 和田佳郎 | (奈良県立医科大学) |
| 164 聖マリアンナ医科大学カヌー部における下船後症候群に関するアンケート調査 | 岡田智幸 | (聖マリアンナ医科大学 横浜市西部病院) |

第 31 群 平衡1

(13:50~14:50)

座長：鈴木 衛 (東京医科大学) 山中 敏彰 (奈良県立医科大学)

- | | | |
|---|------|---------------------------|
| 165 めまい症例報告の経年変化に関する検討 | 黒川友哉 | (都立駒込病院) |
| 166 BPPV 症例における聴覚障害の影響の検討 | 稲垣太郎 | (東京医科大学) |
| 167 外側半規管型 BPPV に対する Gufoni 頭位治療の有用性について | 伏木宏彰 | (目白大学耳科学研究所クリニック) |
| 168 メニエール病の減塩治療による治療効果—ナトリウム摂取量、各種ホルモン濃度変化と聴力・めまいの改善— | 宮下武憲 | (香川大学) |
| 169 ストレス対策・有酸素運動によるメニエール病の治療・改善条件 | 高橋正紘 | (横浜中央クリニック めまいメニエール病センター) |
| 170 片頭痛関連めまいとメニエール病の鑑別における前庭機能検査の有用性についての検討 | 井上亜希 | (NTT 東日本関東病院) |

第5会場 (ホール B5 (2))

第 32 群 難聴・補聴器

(13:10~14:00)

座長：杉内 智子 (杉内医院) 細井 裕司 (奈良県立医科大学)

- | | | |
|----------------------------------|-------|----------------|
| 171 当院に来院した難聴患者統計 (第一報) | 新川樹一郎 | (新川クリニック) |
| 172 高齢者の水頭症シャント術前後における聴力の変動 | 杉浦彩子 | (国立長寿医療研究センター) |
| 173 騒音性難聴担当医と産業保健総合支援センターの連携について | 和田哲郎 | (筑波大学) |
| 174 聴覚の身体障害者に関する補聴器交付後調査 | 内田育恵 | (愛知医科大学) |
| 175 当院における補聴器外来の現状について | 猪狩雄一 | (佐野厚生総合病院) |

第 33 群 小児難聴

(14:00~14:50)

座長：工藤 典代 (千葉県立保健医療大学) 泰地 秀信 (東京都済生会中央病院)

- | | | |
|--------------------------------|-------|-------------|
| 176 当科における小児機能性難聴例の検討 | 高梨芳崇 | (東北大学) |
| 177 ADHD を伴った小児心因性難聴の3例 | 阪本浩一 | (兵庫県立こども病院) |
| 178 シスプラチン投与後に聴力障害を認めた小児例5例の検討 | 有本友季子 | (千葉県こども病院) |
| 179 粘膜下口蓋裂症例における滲出性中耳炎の検討 | 仲野敦子 | (千葉県こども病院) |
| 180 一側性滲出性中耳炎の検討 | 小林一女 | (昭和大学) |

第6会場 (ホールD7)

第34群 耳下腺癌

(13:10~14:00)

座長：別府 武 (埼玉県立がんセンター) 三谷 浩樹 (がん研有明病院)

- 181 耳下腺がん側頭骨進展例に対する外耳道温存耳下腺全摘手術 伊地知 圭 (名古屋市立大学)
- 182 ステノン管原発悪性腫瘍の臨床的検討 松下直樹 (大阪市立大学)
- 183 耳下腺癌における術後追加治療の検討 上田哲平 (愛媛大学)
- 184 耳下腺癌手術症例の一次例と二次例の比較検討 白倉 聡 (埼玉県立がんセンター)
- 185 当科における耳下腺癌の治療成績 四宮 瞳 (神戸大学)

第35群 唾液腺導管癌

(14:00~14:50)

座長：佐藤雄一郎 (新潟県立がんセンター新潟病院) 多田雄一郎 (国際医療福祉大学三田病院)

- 186 ~~頬粘膜原発と考えられた salivary duct carcinoma の1例~~ 古賀あかり (大阪市立大学)
演題取り下げ
- 187 当科における耳下腺唾液腺導管癌の臨床的検討 松本宗一 (高知大学)
- 188 唾液腺導管癌症例の臨床的検討 橋本香里 (四国がんセンター)
- 189 唾液腺導管癌の臨床病理学的検討 金澤丈治 (自治医科大学)
- 190 多施設共同による唾液腺導管癌の後方視的観察研究—生存率および予後因子に関する検討— 大塚邦憲 (慶應義塾大学)

第7会場 (ホール D5)

第 36 群 気管食道 1

(13:10~14:00)

座長：中島 格 (久留米大学) 安岡 義人 (鶴谷病院)

- | | | |
|---|-------|-------------|
| 191 上気道と下気道で温度変化に過敏な体質について | 中尾善亮 | (なかお耳鼻咽喉科) |
| 192 FSSG 陽性の咽喉頭異常感症患者における PPI の治療効果について | 高橋奈央 | (新潟大学) |
| 193 後弯症患者における咽喉頭逆流症の併発に関する検討 | 松崎洋海 | (日本大学病院) |
| 194 当科における喉頭肉芽腫症例の臨床的検討 | 橘 智靖 | (姫路赤十字病院) |
| 195 声門下肉芽に対して肉芽除去とステロイド局所注射が有効であった一例 | 関根麻美子 | (さいたま赤十字病院) |

第 37 群 気管食道 2

(14:00~14:40)

座長：平林 秀樹 (獨協医科大学)

- | | | |
|---|------|----------------|
| 196 塩化ジデシルジメチルアンモニウムを主成分とする動物用消毒剤 (アストップ [®]) 誤飲の 1 例 | 寒川 泰 | (三豊総合病院) |
| 197 気道狭窄を来した血管奇形に対する治療の試み | 間多祐輔 | (総合南東北病院) |
| 198 当科における小児気管切開症例の検討 | 宮本 真 | (関西医科大学枚方病院) |
| 199 過去10年間に実施した 0 歳児の気管切開64例について | 金村信明 | (大阪市立総合医療センター) |

第8会場 (G409)

第 38 群 免疫アレルギー

(13:10~14:00)

座長：片田 彰博 (旭川医科大学) 後藤 穰 (日本医科大学多摩永山病院)

- 200 親子で異なる発症様式を呈した遺伝性血管性浮腫 鈴木大士 (福島県立医科大学)
- 201 エストロゲン依存性に発症したと考えられた頸部血管性浮腫の一例 多田紘恵 (伊勢崎市民病院)
- 202 当科で経験したチアマゾールによる無顆粒球症の1例 浜崎泰佑 (昭和大学横浜市北部病院)
- 203 アレルゲンコンポーネント測定を用いた口腔アレルギー症候群の診断 大澤陽子 (福井赤十字病院)
- 204 耳鼻咽喉科的症状を初期症状とした膠原病症例の検討 木村 寛 (済生会富山病院)

第 39 群 IgG4 関連疾患

(14:00~14:50)

座長：野中 学 (東京女子医科大学) 渡辺 哲生 (大分大学)

- 205 鼻腔および中耳病変を呈したMPO-ANCA陽性IgG4関連疾患の1例 大野慶子 (東京都健康長寿医療センター)
- 206 難治性の鼻閉を呈したIgG4関連疾患例 鈴木康士 (福島労災病院)
- 207 血中IgG4高値症例におけるIgG4に対する抗原の検討 太田 康 (東邦大学)
- 208 ミクリッツ病と慢性硬化性顎下腺炎におけるIgG4産生誘導因子の検討 草間 薫 (東京女子医科大学)
- 209 IgG4関連疾患における嗅覚障害の検討 兼田美紗子 (金沢大学)

第9会場 (G510)

第 40 群 嗅覚

(13:10~14:20)

座長：近藤 健二 (東京大学) 都築 建三 (兵庫医科大学)

- | | | | |
|-----|--|-------|-------------|
| 210 | 高次脳中枢による嗅覚系神経回路の調節経路：アセチルコリンニューロン | 浜本真一 | (川崎医科大学) |
| 211 | タバコ煙が嗅粘膜障害に及ぼす影響と障害の回復に関するモデルマウスを用いた検証 | 上羽瑠美 | (東京大学) |
| 212 | 嗅上皮の恒常性維持におけるインスリンシグナルの関与 | 久保木章仁 | (東京慈恵会医科大学) |
| 213 | 当科における嗅覚障害症例のMRI画像の評価 | 黒木俊介 | (神戸大学) |
| 214 | パーキンソン病症例と感冒後嗅覚障害症例における嗅覚障害の検討 | 藤尾久美 | (神戸大学) |
| 215 | 嗅覚障害の予後と末梢嗅神経障害の評価 | 志賀英明 | (金沢医科大学) |
| 216 | 慢性副鼻腔炎における嗅覚障害の治療成績—統報— | 寺口奏子 | (金沢医科大学) |

第 41 群 鼻副鼻腔症例

(14:20~14:50)

座長：横井 秀格 (杏林大学)

- | | | | |
|-----|--|------|-----------|
| 217 | 浸潤型副鼻腔真菌症の1例 | 植木雄司 | (総合南東北病院) |
| 218 | Maxillary sinus atelectasis の病期進行を経時的に観察できた1症例 | 堀切教平 | (東京大学) |
| 219 | 鼻中隔 lipomatous hamartoma の1例 | 積山幸祐 | (鹿児島生協病院) |